

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成28年11月4日 (2016.11.4)

【公表番号】特表2016-500167(P2016-500167A)

【公表日】平成28年1月7日 (2016.1.7)

【年通号数】公開・登録公報2016-001

【出願番号】特願2015-534676(P2015-534676)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 3 0 B

G 0 6 F 17/30 4 1 5

G 0 6 F 13/00 5 4 0 E

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月12日 (2016.9.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

システムであって、

複数の命令を格納するメモリと、

前記メモリにアクセスするように構成された 1 つ以上のプロセッサとを備え、前記 1 つ以上のプロセッサはさらに、前記複数の命令を実行することにより、少なくとも、

表示すべきイベントデータの指示に少なくとも部分的に基づいて、戦術的クエリを用いてクエリエンジンを構成し、

要求に少なくとも部分的に基づいて前記戦術的クエリから連続クエリへの変換を可能にするように、構成される、システム。

【請求項 2】

前記変換は実行時に可能にされる、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記変換は、前記連続クエリからプッシュされたデータを受け取るようにリスニングサービスを少なくとも構成することを含む、請求項 1 または 2 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記連続クエリは、前記クエリエンジンに関連する前記リスニングサービスに、ストリームからデータをプッシュするように構成される、請求項 3 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記戦術的クエリは、前記クエリエンジンに代わってデータをプルするように構成される、請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 6】

前記要求は、表示すべき前記データに関連するユーザから受ける、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 7】

前記要求は、前記ユーザに対して表示すべき前記データを表示するように構成されたユーザインターフェイスを介して受ける、請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 8】

前記要求は、データウィンドウ、データレンジ、フィルタ値、および前記ユーザに関連するディメンション変更のうちの少なくとも1つを含む、請求項6に記載のシステム。

【請求項 9】

1つ以上のプロセッサにより実行可能な複数の命令を格納するコンピュータ読取可能なプログラムであって、前記複数の命令は、

データベースからのユーザのイベントデータにクエリするための戦術的クエリを決定することを、前記1つ以上のプロセッサに行なわせる命令と、

前記ユーザのストリーミングイベントデータをクエリエンジンにプッシュすることを可能にするように構成された連続クエリに、前記戦術的クエリを変換することを、前記1つ以上のプロセッサに行なわせる命令と、

前記クエリエンジンにプッシュされたデータに少なくとも部分的に基づいてアクティブな可視化を表示するように構成されたユーザインターフェイスを与えることを、前記1つ以上のプロセッサに行なわせる命令とを含む、コンピュータ読取可能なプログラム。

【請求項 10】

前記戦術的クエリは、前記クエリエンジンの実行時に、前記連続クエリに変換される、請求項9に記載のコンピュータ読取可能なプログラム。

【請求項 11】

前記戦術的クエリは、前記イベントデータの可視化をアクティブにすることを求める要求に少なくとも部分的に基づいて、前記連続クエリに変換される、請求項9または10に記載のコンピュータ読取可能なプログラム。

【請求項 12】

前記可視化は、アクティブな可視化をアクティブにすることを求める前記要求に関連するユーザに対してのみアクティブにされる、請求項11に記載のコンピュータ読取可能なプログラム。

【請求項 13】

アクティブな可視化をアクティブにすることを求める前記要求は、少なくとも、前記イベントデータを1つ以上のオブジェクトに解体させて前記1つ以上のオブジェクトをユーザ指定の時間間隔に少なくとも部分的に基づいて更新することを求める要求を含む、請求項11または12に記載のコンピュータ読取可能なプログラム。

【請求項 14】

可視化をアクティブにすることを求める前記要求は、少なくとも、前記イベントデータの表示および更新のうちの少なくとも一方のためのユーザ指定の時間ウィンドウの指示を含む、請求項11または12に記載のコンピュータ読取可能なプログラム。

【請求項 15】

方法であって、

データベースからクエリエンジンにイベントデータをプルすることを可能にするように構成された戦術的クエリを決定することと、

前記イベントデータに関連するユーザから、前記イベントデータのアクティブな可視化の生成に関連する要求を受けることと、

前記ユーザのストリーミングイベントデータを前記クエリエンジンにプッシュすることを可能にするように構成された連続クエリに、前記戦術的クエリを変換することと、

前記クエリエンジンにプッシュされた前記ストリーミングイベントデータに少なくとも部分的に基づいてアクティブな可視化を表示するように構成されたユーザインターフェイスを与えることとを含む、方法。

【請求項 16】

前記変換は、前記イベントデータのアクティブな可視化の生成に関連する前記要求に少なくとも部分的に基づく、請求項15に記載の方法。

【請求項 17】

前記連続クエリによってプッシュされたデータを受けるために前記クエリエンジンのリ

スニングシステムを登録することをさらに含む、請求項 15 または 16 に記載の方法。

【請求項 18】

前記戦術的クエリは、前記ユーザからの、前記イベントデータを表示することを求める要求に少なくとも部分的に基づいて決定される、請求項 15 ~ 17 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 19】

フィルタを前記連続クエリに適用することまたは前記連続クエリのディメンションを変更することを求める要求を受けることをさらに含む、請求項 15 ~ 18 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 20】

前記イベントデータのアクティブな可視化の生成に関連する要求は、ユーザによって指定された、スライディングウィンドウ構成および時間レンジ構成のうちの少なくとも一方を含む、請求項 15 ~ 19 のいずれか一項に記載の方法。